

# 2019年度豊岡市障害者自立支援協議会 部会報告書

## 【しごと部会】

【会議】第1回（6/17）、第2回（7/12）、第3回（8/9）

しごと部会	現状 と 課題	今年度の方針	部会で取り組んだこと	見えてきたこと	下半期の取り組み方針
	<p>障害者の就労を支援する就労系障害福祉サービス事業所において、障害者の一般就労に関する取り組みが進んでいない。</p>	<p>就労ガイダンスの実施</p>	<p>●就労ガイダンスの実施に向けた検討</p> <p>【実施案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的 就労を希望している障害者の不安軽減や就労準備性を整える機会を持つ。また、就労支援事業所の一般企業への就労支援の一部を担う。</li> <li>・対象者 就労を希望している、或いはその思いはあるが不安を感じている障害者（+その支援者）</li> <li>・その他 内容については協議中</li> </ul> <p>●その他 就労系障害福祉サービスの利用に係るアセスメント運用研修へ参加（7月19日）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各関係機関が就労支援を実施しているが、その状況が把握できていない。</li> <li>・就労支援を行う専門機関はあるが、上手く活用できていないサービス事業所がある様子。</li> <li>・サービス事業所が多忙のため、就労支援に取り組むことが困難な状態。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労ガイダンスの実施</li> <li>・各関係機関の就労支援の状況を部会で共有。その上で専門機関が補いにくい課題を精査し、優先順位をつけて取り組む。</li> </ul>
	<p>働き手が必要な企業が多くあるにも関わらず、障害者雇用の募集は少ない。</p>	<p>障害者の就労に関する理解や企業の取り組みを伝える。</p>	<p>●障害者雇用に取り組んでいる企業を市広報で紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的 障害者雇用に取り組んでいる企業を広く知ってもらうことで、障害者雇用の理解を深め、雇用の拡大を図る。</li> <li>・時期 豊岡市広報3月号（2020年2月25日発行）</li> <li>・候補企業 株式会社 但馬どり</li> <li>・内容 企業を取材し、雇用のきっかけ、経緯、企業の考え方、支援の状況、雇用されている障害者の声などを伝える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業インタビューの実施及び入稿。</li> <li>・豊岡市広報掲載後に、豊岡市やハローワーク等から反響の聴き取りを行いながら、本活動の評価および振り返りを行う。</li> </ul>

# 2019年度豊岡市障害者自立支援協議会 部会報告書

## 【こども部会】

【会議】第1回（7/9）、第2回（9/5） 【お話カフェ】第1回（9/27）

	現状 と 課題	今年度の方針	部会で取り組んだこと	見えてきたこと	下半期の取り組み方針
こども部会	<p>子どもの成長や発達に悩みのある保護者が孤立しないよう、またその悩みや不安感等を軽減することが出来るような保護者同士のつながりの場が必要</p>	<p>昨年度に続き、保護者同士の横のつながりを広め深める場として「お話カフェ」を開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お話カフェ開催に向けて打ち合わせ・準備</li> <li>●お話カフェ（第1回）の開催                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：2019年9月27日（金）10：00～12：00</li> <li>・場 所：立野庁舎 多目的ホール</li> <li>・目 的：保護者同士の横のつながりを作る</li> <li>・参加者：16名</li> <li>・手 法：参加者を子どもの年齢別に4つのグループに分ける。 スタッフも数名グループに入り、状況に応じて話題提供を行う。</li> </ul> </li> </ul>	<p>お話カフェの回数を増やしてほしいとの意見が複数上がっていたことから、意見交換、情報共有の場が必要とされている。</p>	<p>お話カフェ（第1回）のアンケート集計等をもとに振り返りを行い、下半期にお話カフェ（第2回）を開催する</p>

# 2019年度豊岡市障害者自立支援協議会 部会報告書

## 【せいかつ部会】

【会議】第1回（4/23）、第2回（5/21）、第3回（6/6）、第4回（7/5）、第5回（7/30）、第6回（8/29）、第7回（9/24） 【研修会】第1回（6/19）、第2回（7/17）

せいかつ部会 住居について考えるプロジェクトチーム	現状と課題	今年度の方針	部会で取り組んだこと	見えてきたこと	下半期の取り組み方針
	<p>精神科病院や入所施設からの地域移行を進めるにあたり、住まいの確保は必須である。しかしアパート等の契約に至るまでは様々な壁があり、移行支援がスムーズにいかないことがある。</p>	<p>入居支援で支援者（福祉関係者）と不動産業者が関係を築いてスムーズに連携し、障害者の地域生活が進むようにする。そのために相談支援専門員が入居支援の知識とスキルを学ぶ機会を設ける。 また、不動産業者にも地域で暮らす障害者の支援について知っていただく機会を設ける。</p>	<p>●相談支援専門員を対象にした「住まいの確保に係る支援者研修会」を実施</p> <p>第1回 日時：6月19日（水）9:10～10:30 内容：グループワーク 入居支援が必要な事例について 住まい確保に必要なこと 講評・質疑応答 （株こうのとりのり不動産） 参加者：18人</p> <p>第2回 日時：7月17日（水）9:15～10:30 内容：グループワーク 転居後の生活支援のプラン作成 ロールプレイ（アパート探しの場面） 講評・質疑応答 （株こうのとりのり不動産）</p> <p>●これまでの活動のまとめについて検討</p>	<p>相談支援専門員が障害者が一人暮らしをするという選択肢を持てていなかったり、一人暮らしを支える体制を作る経験が少ないことが浮かび上がってきた。</p>	<p>プロジェクトチームで取り組んできたことと、入居支援のポイントをまとめた小冊子を作成する。作成には不動産業者の協力も得て、支援者と不動産業者が有効活用できるようなものにする。 小冊子完成後、支援者・不動産業者にその内容説明の機会を持つ。</p>